

6.15. 景観

6.15.1. 環境の状況

(1) 調査内容

景観に係る調査の内容は、表 6.15-1 に示すとおりである。

表 6.15-1 調査内容(景観)

調査項目	調査内容
景観	工作物等の出現による眺望の変化の状況(存在による影響)

(2) 調査方法

調査方法は表 6.15-2 に示すとおりである。

表 6.15-2 調査方法(景観)

調査内容	調査方法
工作物等の出現による眺望の変化の状況 (存在による影響)	設計図書および現地踏査により景観の変化を確認するとともに主要眺望地点等から写真撮影により確認した。 また、環境保全措置の実施状況について記録等を整理した。

(3) 調査地点

調査地点は表 6.15-3 及び図 6.15-1 に示すとおり、調査地点は、景観資源の分布地及び計画建築物から近景域(800m 以内)、中景域(800m~1,500m)、遠景域(1,500m 超)となる範囲内の 12 地点とした。

表 6.15-3 調査地点(景観)

調査内容	地点番号	調査地点	計画建築物からの距離*	
			約	(景域)
①景観資源分布等に係る眺望点	1	宮城野原公園	約 350m	(近景域)
	2	榴岡公園(旧歩兵第 4 連隊兵舎)	約 500m	(近景域)
	3	银杏町	約 600m	(近景域)
	4	宮城野区役所	約 800m	(近景域)
	5	国分寺跡	約 1,150m	(中景域)
②周辺道路に係る眺望点	6	宮城野通	約 1,250m	(中景域)
	7	卸町	約 1,500m	(中景域)
③遠景域において市民の利用頻度の高い展望台や地域を代表する眺望点	8	仙台駅東口	約 2,000m	(遠景域)
	9	宮城県庁	約 3,300m	(遠景域)
	10	SS30(住友生命仙台中央ビル)	約 2,400m	(遠景域)
	11	愛宕神社	約 2,950m	(遠景域)
	12	長喜城	約 3,100m	(遠景域)

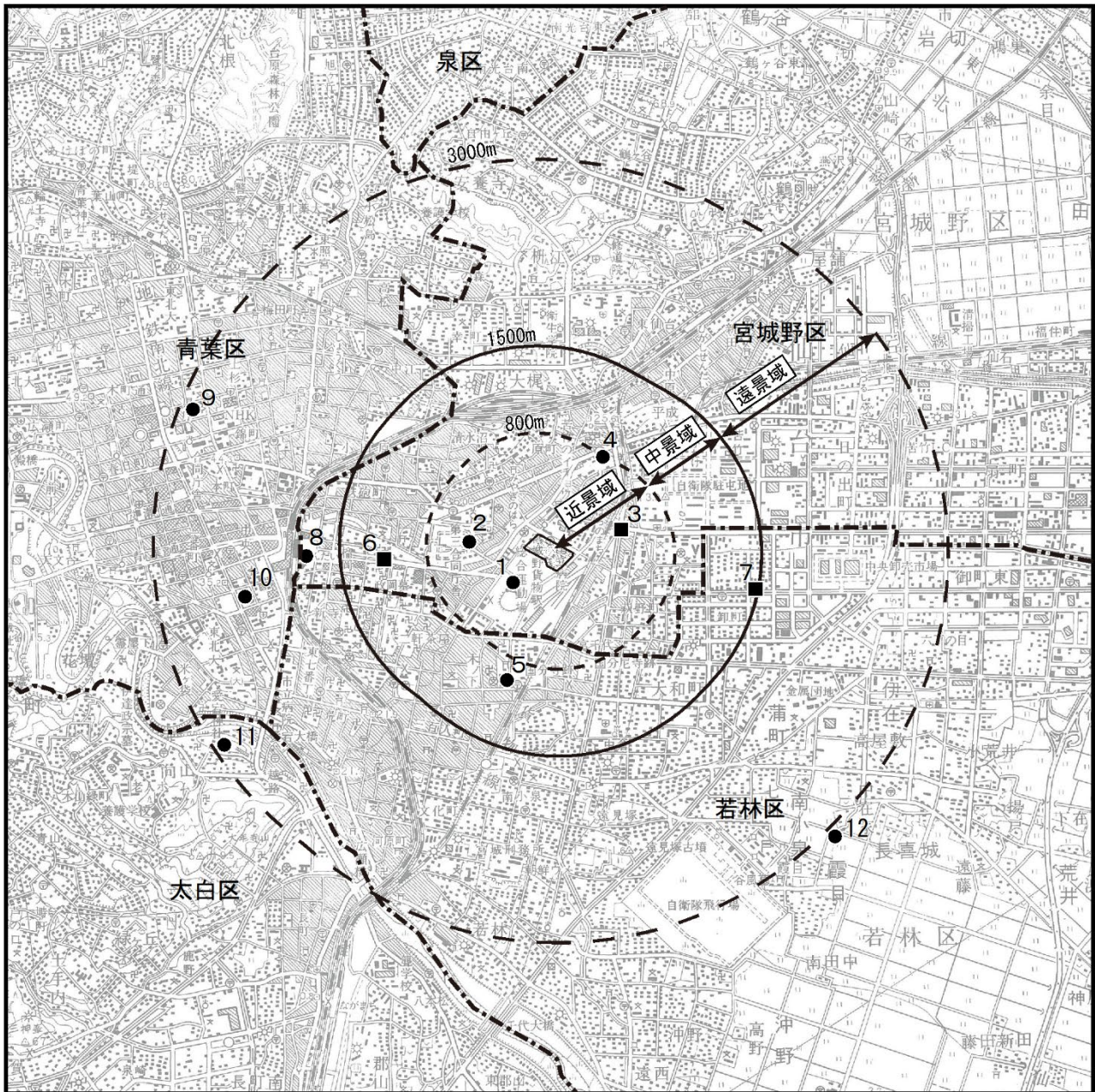
※ 近景域：計画建築物を中心として半径 800m 程度までの範囲
 中景域：計画建築物を中心として半径 800m~1,500m 程度までの範囲
 遠景域：計画建築物を中心として半径 1,500m を超える範囲

(4) 調査期間等

調査期間等は表 6.15-4 に示すとおり、夏季及び冬季の 2 季とした。

表 6.15-4 調査期間等(景観)

調査内容	季節*	調査時期
工作物等の出現による眺望の変化の状況 (存在による影響)	夏季	令和元年 8 月 26 日(月) 令和 2 年 8 月 19 日(水), 20 日(木)
	冬季	令和 2 年 1 月 21 日(火) 令和 2 年 2 月 4 日(火), 19 日(水), 21 日(金)



凡 例

: 対象事業計画地

: 区境界線

: 調査・予測地域
(対象事業計画地より1500m:中景域)

● : 調査地点(景観資源等分布等)

■ : 調査地点(周辺道路等)

調査地点

1 : 宮城野原公園

2 : 榴岡公園(旧歩兵第4連隊兵舎)

3 : 銀杏町

4 : 宮城野区役所

5 : 国分寺跡

6 : 宮城野通

7 : 卸町

8 : 仙台駅東口

9 : 宮城県庁

10 : SS30

11 : 愛宕神社

12 : 長喜城

図 6.15-1 景観調査地点



S=1:50,000

0 500 1000 2000m

(5) 調査結果

各地点の調査結果は表 6.15-5(1)～(12)に示すとおりである。

表 6.15-5(1) 眺望地点の状況及び眺望景観の状況(宮城野原公園)(1/12)



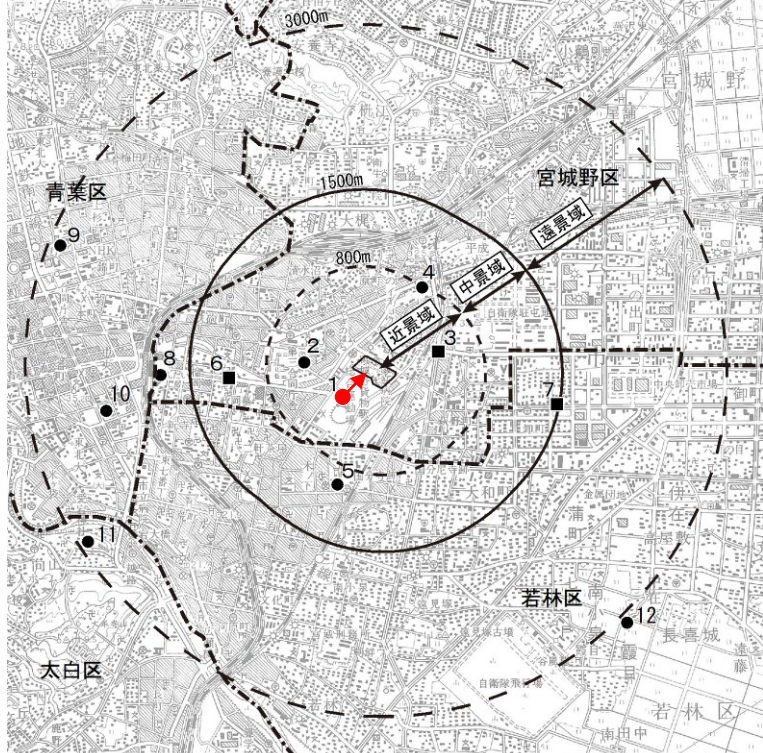
調査地点	地点 1：宮城野原公園	
調査時期	夏季 (令和2年8月19日)	冬季 (令和2年1月21日)
眺望景観の状況	 <p style="text-align: right;">視認できず</p>	 <p style="text-align: right;">視認できず</p>
撮影地点	 <p style="text-align: right;">凡例 ◀●▶ : 撮影地点・方向</p>	
計画建築物からの距離	眺望地点は計画建築物の南西、約 350m 地点に位置する。	
事後調査結果	対象事業地は弘進ゴムアスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)に遮られ視認できなかった。	

表 6.15-5(2) 眺望地点の状況及び眺望景観の状況(榴岡公園) (2/12)



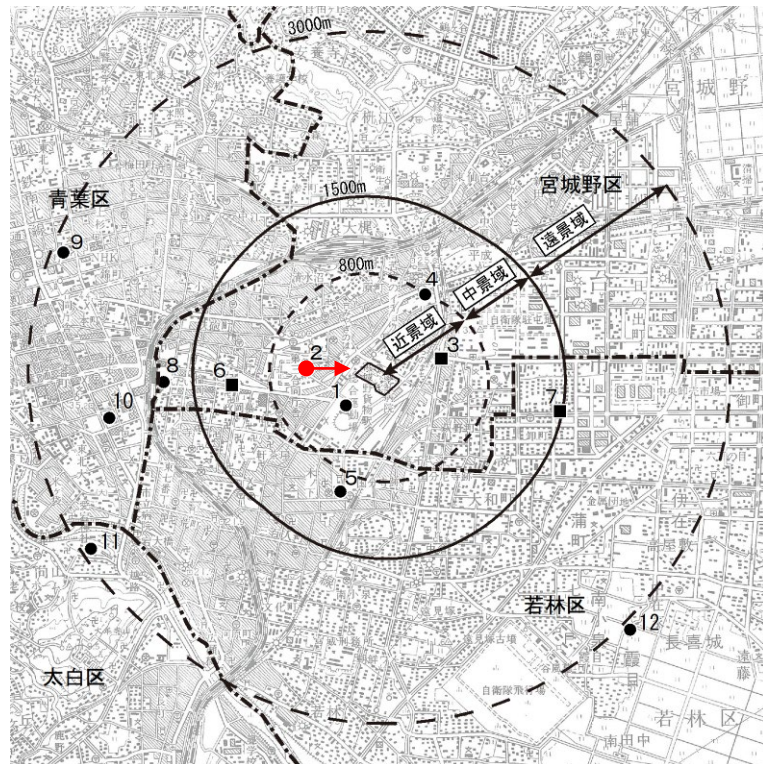
調査地点	地点 2 : 榴岡公園	
調査時期	夏季 (令和 2 年 8 月 19 日)	冬季 (令和 2 年 1 月 21 日)
眺望景観 の状況	 <p style="text-align: right;">視認できず</p>	 <p style="text-align: right;">視認できず</p>
撮影地点	 <p style="text-align: right;">凡 例 ◀● : 撮影地点・方向</p>	
計画建築物 からの距離	眺望地点は計画建築物の西、約 500m 地点に位置する。	
事後調査 結果	対象事業地は、手前にある公園の常緑樹によって遮られるため視認できなかった。	

表 6.15-5(3) 眺望地点の状況及び眺望景観の状況(銀杏町) (3/12)



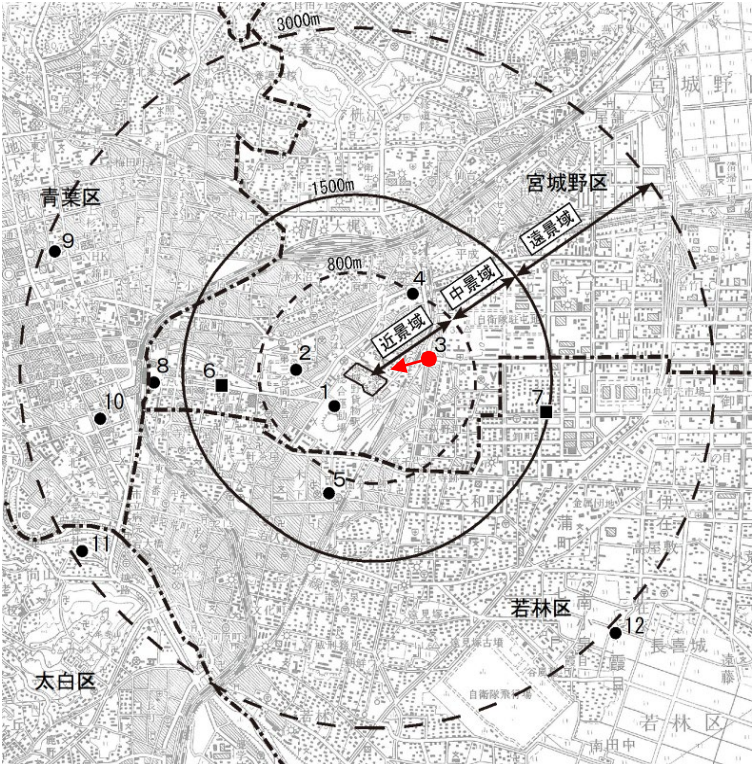
調査地点	地点 3 : 銀杏町	
調査時期	夏季 (令和 2 年 8 月 19 日)	冬季 (令和 2 年 2 月 21 日)
眺望景観 の状況		
撮影地点	 <p style="text-align: right;">凡 例 ◀●▶ : 撮影地点・方向</p>	
計画建築物 からの距離	眺望地点は計画建築物の東北東、約 600m 地点に位置する。	
事後調査 結果	対象事業地は市街地の中高層建築物群の合間にそれらと一体となって視認された。	

表 6.15-5(4) 眺望地点の状況及び眺望景観の状況(宮城野区役所) (4/12)



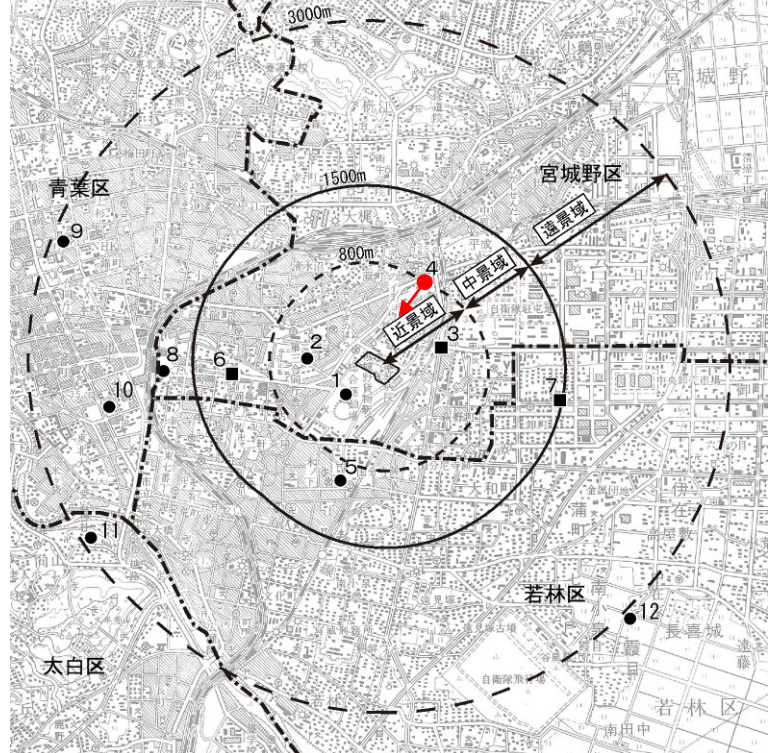
調査地点	地点 4 : 宮城野区役所	
調査時期	夏季 (令和元年 8 月 26 日)	冬季 (令和 2 年 2 月 19 日)
眺望景観 の状況		
撮影地点	 <p style="text-align: right;">凡 例 ◀●▶ : 撮影地点・方向</p>	
計画建築物 からの距離	眺望地点は計画建築物の北北東、約 800m 地点に位置する。	
事後調査 結果	対象事業地は市街地の中高層建築物群の合間から視認された。	

表 6.15-5(5) 眺望地点の状況及び眺望景観の状況(国分寺跡) (5/12)



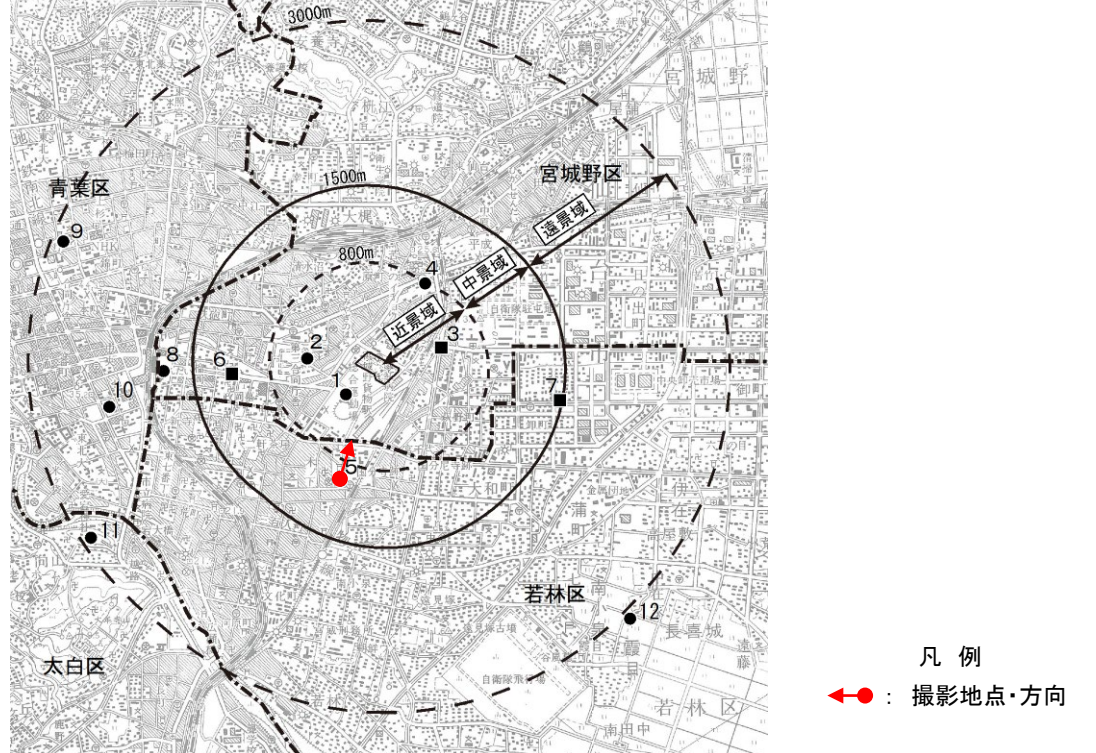
調査地点	地点 5 : 国分寺跡	
調査時期	夏季 (令和2年8月20日)	冬季 (令和2年2月4日)
眺望景観の状況	 <p>視認できず</p>	 <p>視認できず</p>
撮影地点	 <p>凡例 ◀●▶ : 撮影地点・方向</p>	
計画建築物からの距離	眺望地点は計画建築物の南南西、約1,150m地点に位置する。	
事後調査結果	対象事業地は、手前の常緑樹によって遮られるため視認できなかった。	

表 6.15-5(6) 眺望地点の状況及び眺望景観の状況(宮城野通) (6/12)



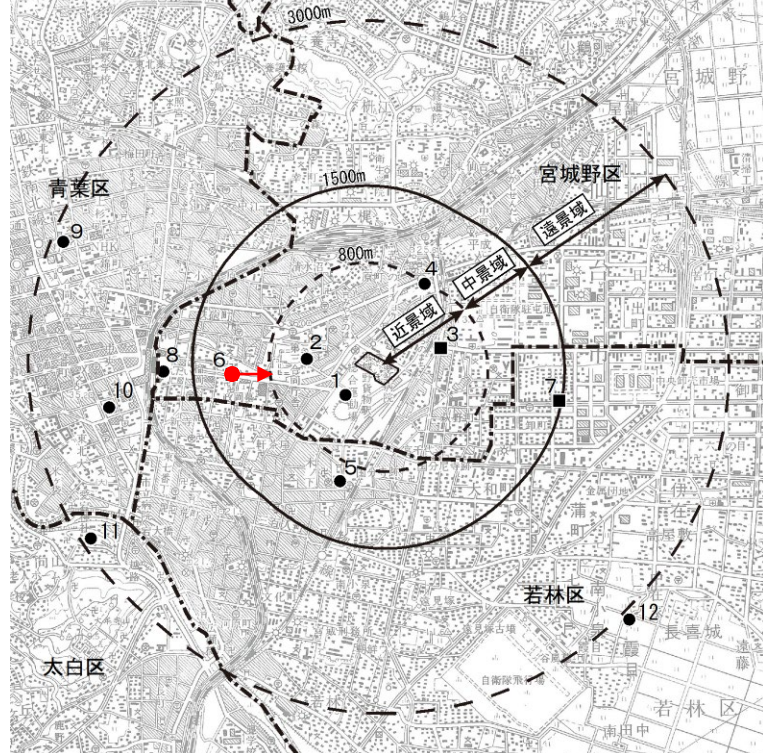
調査地点	地点 6 : 宮城野通	
調査時期	夏季 (令和 2 年 8 月 19 日)	冬季 (令和 2 年 2 月 4 日)
眺望景観の状況	 <p style="text-align: right;">視認できず</p>	 <p style="text-align: right;">視認できず</p>
撮影地点	 <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> <p>凡 例</p> <p>◀●▶ : 撮影地点・方向</p> </div>	
計画建築物からの距離	眺望地点は計画建築物の西、約 1,250m 地点に位置する。	
事後調査結果	対象事業地は、手前にある樹木や中高層建築物によって遮られるため視認できなかった。	

表 6.15-5(7) 眺望地点の状況及び眺望景観の状況(卸町) (7/12)



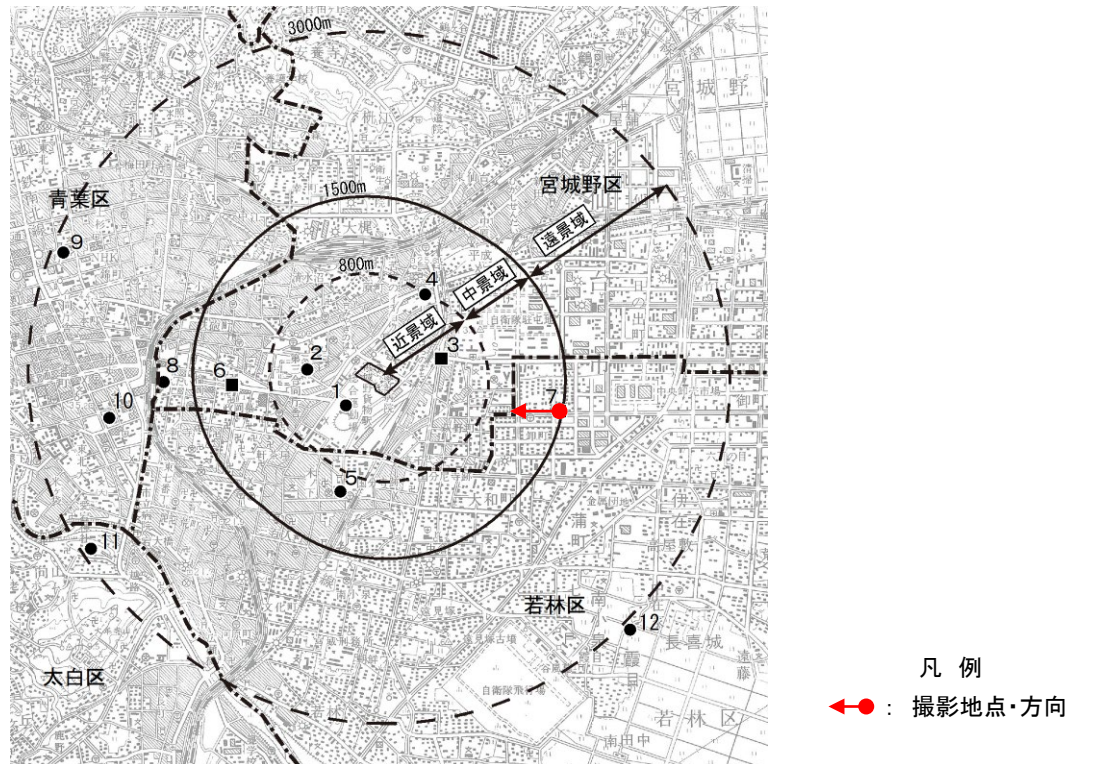
調査地点	地点 7: 卸町	
調査時期	夏季 (令和 2 年 8 月 19 日)	冬季 (令和 2 年 2 月 21 日)
眺望景観 の状況		
撮影地点		
計画建築物 からの距離	眺望地点は計画建築物の東南東、約 1,500m 地点に位置する。	
事後調査 結果	対象事業地は、手前にある樹木や中高層建築物によって遮られるため視認できなかった。	

表 6.15-5(8) 眺望地点の状況及び眺望景観の状況(仙台駅東口) (8/12)



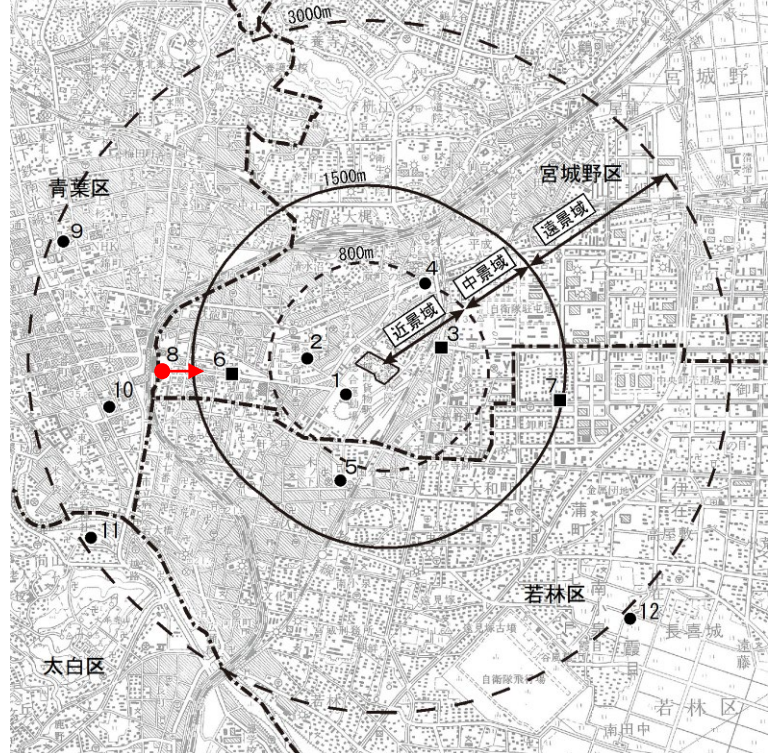
調査地点	地点 8 : 仙台駅東口	
調査時期	夏季 (令和 2 年 8 月 20 日)	冬季 (令和 2 年 2 月 4 日)
眺望景観の状況	 <p style="text-align: center;">視認できず</p>	 <p style="text-align: center;">視認できず</p>
撮影地点	 <p style="text-align: right;">凡 例 ◀● : 撮影地点・方向</p>	
計画建築物からの距離	眺望地点は計画建築物の西、約 2,000m 地点に位置する。	
事後調査結果	対象事業地は、手前にある樹木や中高層建築物によって遮られるため視認できなかった。	

表 6.15-5(9) 眺望地点の状況及び眺望景観の状況(宮城県庁) (9/12)


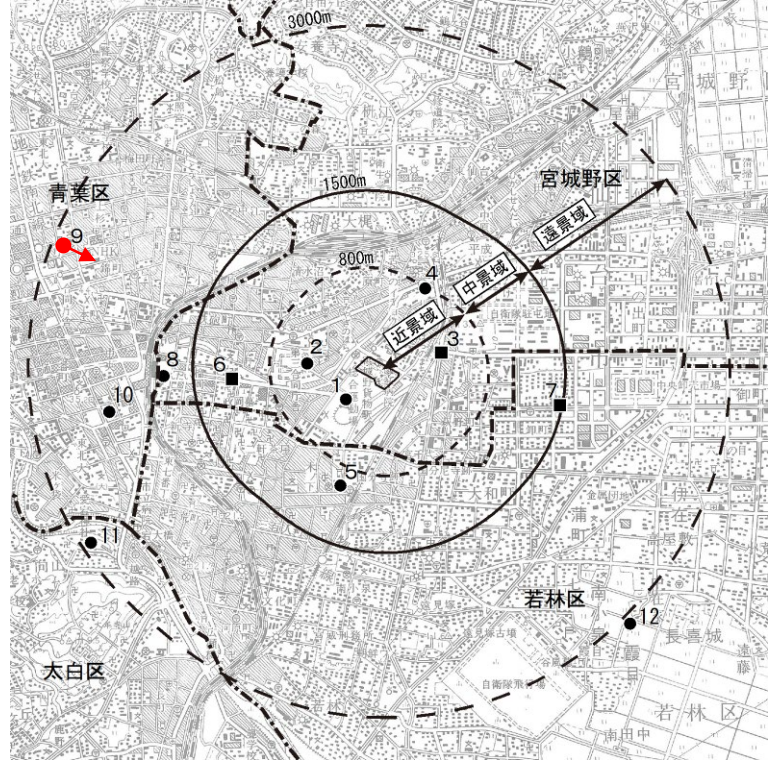
調査地点	地点 9 : 宮城県庁	
調査時期	夏季 (令和 2 年 8 月 20 日)	冬季 (令和 2 年 2 月 19 日)
眺望景観 の状況		
撮影地点	 <p style="text-align: right;">凡 例 ◀● : 撮影地点・方向</p>	
計画建築物 からの距離	眺望地点は計画建築物の西北西、約 3,300m 地点に位置する。	
事後調査 結果	対象事業地は市街地の中高層建築物群の一部として視認された。	

表 6.15-5(10) 眺望地点の状況及び眺望景観の状況(SS30)(10/12)


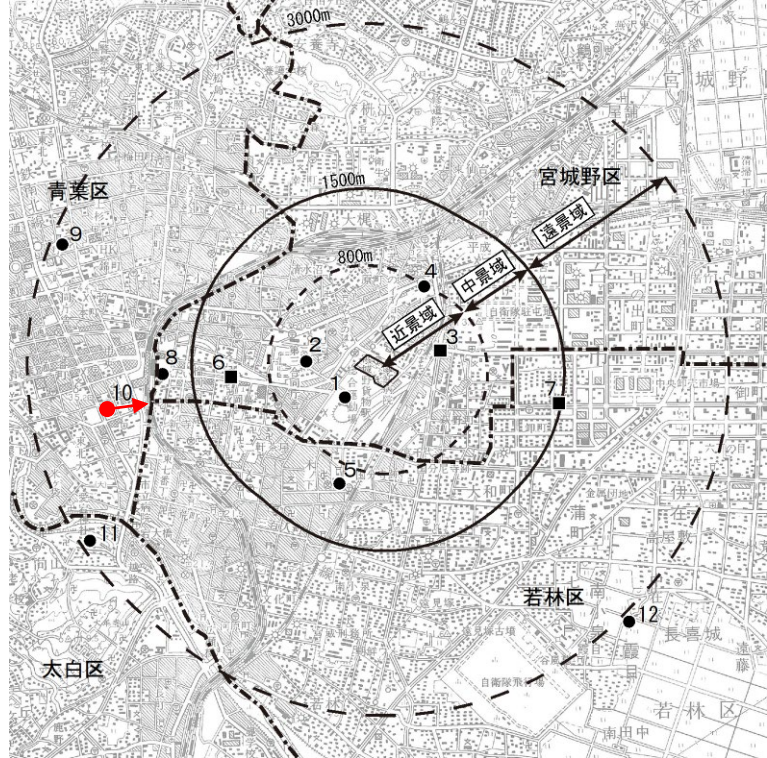
調査地点	地点 10 : SS30(住友生命仙台中央ビル)	
調査時期	夏季 (令和 2 年 8 月 19 日)	冬季 (令和 2 年 2 月 19 日)
眺望景観 の状況		
撮影地点	 <p style="text-align: right;">凡 例 ◀●▶ : 撮影地点・方向</p>	
計画建築物 からの距離	眺望地点は計画建築物の西南西、約 2,400m 地点に位置する。	
事後調査 結果	対象事業地は市街地の中高層建築物群の一部として視認された。	

表 6.15-5(11) 眺望地点の状況及び眺望景観の状況(愛宕神社) (11/12)



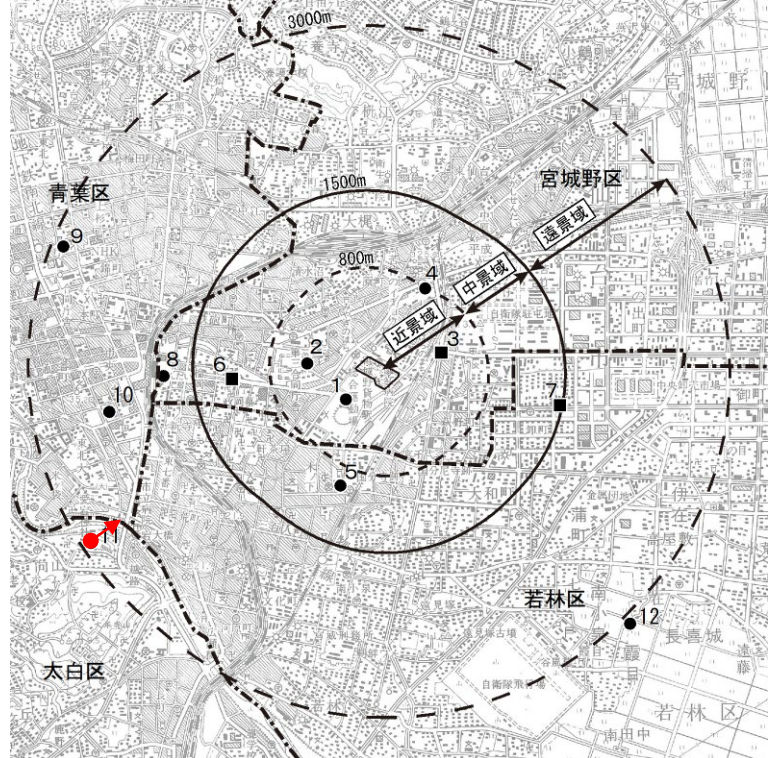


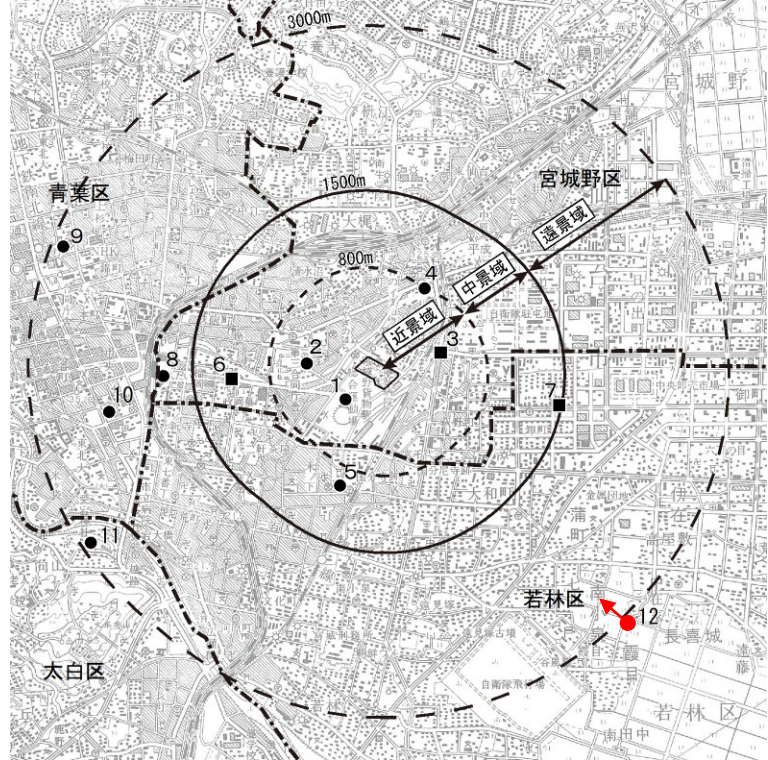
調査地点	地点 11：愛宕神社	
調査時期	夏季 (令和2年8月20日)	冬季 (令和2年2月4日)
眺望景観の状況		
撮影地点	 <p style="text-align: right;">凡例 ◀●▶ : 撮影地点・方向</p>	
計画建築物からの距離	眺望地点は計画建築物の南西、約 2,950m 地点に位置する。	
事後調査結果	対象事業地は市街地の中高層建築物群の一部として視認された。	

表 6.15-5(12) 眺望地点の状況及び眺望景観の状況(長喜城)(12/12)

調査地点	地点 12 : 長喜城	
調査時期	夏季 (令和 2 年 8 月 19 日)	冬季 (令和 2 年 2 月 21 日)
眺望景観 の状況	 <p style="text-align: right;">視認できず</p>	 <p style="text-align: right;">視認できず</p>
撮影地点	 <p style="text-align: right;">凡 例 ◀●▶ : 撮影地点・方向</p>	
計画建築物 からの距離	眺望地点は計画建築物の南東, 約 3,100m 地点に位置する。	
事後調査 結果	対象事業地は, 手前にある中高層建築物によって遮られるため視認できなかった。	

6.15.2. 事業の状況及び対象事業による負荷の状況

(1) 調査内容

評価書の事後調査計画を踏まえて、以下に示すとおりとした。

・ 環境保全措置の実施状況(存在による影響)

(2) 調査方法

調査方法は表 6.15-7 に示すとおりである。

表 6.15-6 調査方法(景観)

調査内容	調査方法
環境保全措置の実施状況 (存在による影響)	病院関係者等にヒアリングを行い、環境保全措置の実施状況について整理した。

(3) 調査範囲

調査範囲は表 6.15-8 に示すとおり、対象事業計画地内とした。

表 6.15-7 調査地点(景観)

調査内容	調査範囲
環境保全措置の実施状況 (存在による影響)	対象事業計画地内

(4) 調査期間等

調査期間等は、表 6.15-9 に示すとおりである。

表 6.15-8 調査期間等(景観)

調査内容	調査期間
環境保全措置の実施状況 (存在による影響)	令和元年 5 月 1 日(水)～令和 3 年 12 月 31 日(金)

(5) 調査結果

供用に係る環境保全措置の実施状況は「4.3.15 景観」に示すとおりである。

6.15.3. 調査結果の検計

(1) 予測結果との比較

景観に係る事後調査結果と予測結果との比較は表 6.15-10及び写真 6.15-1～写真 6.15-12に示すとおりである。

表 6.15-9 予測結果と事後調査結果の比較

地点番号	眺望地点	計画地からの距離	仰角または俯角※1※2	評価書時の予測結果	眺望の変化(予測結果との比較)
1	宮城野原公園	約 350m	10°	計画建築物は、陸上競技場の上方に上層階が明瞭に視認可能であるが、既に現況において陸上競技場の全容が視認できており、計画建築物の視認範囲は、陸上競技場に対して限られていることから、計画建築物による眺望景観への影響は小さいものと予測される。	計画建築物は、弘進ゴムアスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)の上方に上層階が明瞭に視認すると予測していたが、事後調査では計画建築物は弘進ゴムアスリートパーク仙台に遮られ視認はできず、眺望景観への影響はない。
2	榴岡公園	約 500m	4°	計画建築物は、手前にある公園の常緑樹によって遮られるため、視認できないことから、計画建築物による眺望景観への影響はないものと予測される。	計画建築物は、予測結果どおり手前にある公園の常緑樹によって遮られるため、視認できないことから、計画建築物による眺望景観への影響はない。
3	銀杏町	約 600m	7°	計画建築物は、手前の建築物の奥及び一部視認可能であり、現状の建築物群の一部として認識されることから、計画建築物による眺望景観への影響は小さいと予測される。	撮影地点周辺は、商業施設が高層マンションに建て替えられており、周辺環境に変化が見られたものの、計画建築物は概ね予測結果どおり一部視認できる程度で、現状の建築物群の一部として認識されることから、計画建築物による眺望景観への影響は小さい。
4	宮城野区役所	約 800m	2°	計画建築物は、現状の中高層建築物群の中に一部が視認可能であり、現状の中高層建築物群の一部として認識されることから、計画建築物による眺望景観への影響は小さいと予測される。	計画建築物は、予測結果どおり状の中高層建築物群の中に一部が視認可能であり、現状の中高層建築物群の一部として認識されることから、計画建築物による眺望景観への影響は小さい。
5	国分寺跡	約 1,150m	3°	計画建築物は、手前の常緑樹によって遮られるため、視認できないことから、計画建築物による眺望景観への影響はないものと予測される。	計画建築物は、予測結果どおり、手前の常緑樹によって遮られるため、視認できないことから、計画建築物による眺望景観への影響はない。
6	宮城野通	約 1,250m	2°	計画建築物は、手前にある樹木や中高層建築物によって遮られるため、視認できないことから、計画建築物による眺望景観への影響はないものと予測される。	計画建築物は、予測結果どおり、手前にある樹木や中高層建築物によって遮られるため、視認できないことから、計画建築物による眺望景観への影響はない。
7	卸町	約 1,500m	2°	計画建築物は、手前にある樹木や中高層建築物によって遮られるため、視認できないことから、計画建築物による眺望景観への影響はないものと予測される。	計画建築物は、予測結果どおり、手前にある樹木や中高層建築物によって遮られるため、視認できないことから、計画建築物による眺望景観への影響はない。
8	仙台駅東口	約 2,000m	1°	計画建築物は、手前にある樹木や中高層建築物によって遮られるため、視認できないことから、計画建築物による影響はないものと予測される。	計画建築物は、予測結果どおり、手前にある樹木や中高層建築物によって遮られるため、視認できないことから、計画建築物による眺望景観への影響はない。
9	宮城県庁	約 3,300m	-1°	計画建築物は、眺望地点からは、遠方ではあるが、現状の市街地中高層建築物群の奥の一部が視認可能であり、現状の中高層建築物群の一部として認識されることから計画建築物による眺望景観の影響は小さいと予想される。	計画建築物は、予測結果どおり現状の市街地中高層建築物群の奥の一部が視認可能であるが、現状の中高層建築物群の一部として認識されることから計画建築物による眺望景観の変化は小さい。
10	SS30 (住友生命 仙台中央 ビル)	約 2,400m	-2°	SS30の外壁と周辺の中高層建築物の合間から、眼下に広がる市街地の中高層建築物群の中に計画建築物の一部が視認可能であり、現状の中高層建築物群の一部として認識されることから、計画建築物による眺望景観の影響は小さいと予測される。	計画建築物は、予測結果どおり周辺の中高層建築物の合間から一部が視認可能であるが、現状の中高層建築物群の一部として認識されることから計画建築物による眺望景観の変化は小さい。
11	愛宕神社	約 2,950m	0°	計画建築物は、眺望地点からは、遠方ではあるが、現状の市街地中高層建築物群の奥の一部が視認可能であり、現状の中高層建築物群の一部として認識されることから、計画建築物による眺望景観の影響は小さいと予想される。	計画建築物は、予測結果どおり現状の市街地中高層建築物群の奥の一部が視認可能であるが、現状の中高層建築物群の一部として認識されることから計画建築物による眺望景観の変化は小さい。
12	長喜城	約 3,100m	1°	計画建築物は、眺望地点からは、遠方ではあるが、水田地帯と、その奥に広がる市街地の中高層建築物の合間から計画建築物の一部が視認できることから、計画建築物による眺望景観の影響は小さいと予想される。	撮影地点周辺は予測時にはなかった住宅街や商業施設が形成されており、周辺環境に変化が見られた。予測では、奥に広がる市街地の中高層建築物の合間から計画建築物の一部が視認できるとしていたものの、実際には視認することができなかったことから、計画建築物による眺望景観への影響はない。

※1 仰角または俯角は、眺望点から計画建築物上部(高さ約 55m)の角度とする。

※2 仰角および俯角は、それぞれ正および負で表す。

地点 1：宮城野原公園(展葉期(夏季))

予測結果



事後調査結果(令和2年8月19日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

計画建築物は、弘進ゴムアスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)の上方に上層階が明瞭に視認すると予測していたが、事後調査では計画建築物は弘進ゴムアスリートパーク仙台に遮られ視認はできず、眺望景観への影響はない。

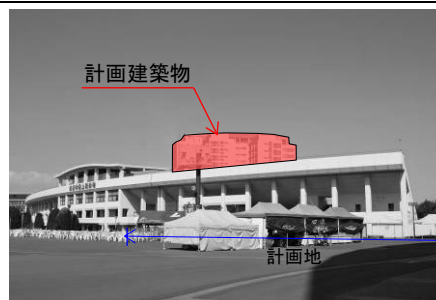


写真 6.15-1(1) 予測結果と事後調査結果の比較(宮城野原公園) (1/2)

地点 1：宮城野原公園(落葉期(冬季))

予測結果



事後調査結果(令和2年1月21日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

計画建築物は、弘進ゴムアスリートパーク仙台(仙台市陸上競技場)の上方に上層階が明瞭に視認すると予測していたが、事後調査では計画建築物は弘進ゴムアスリートパーク仙台に遮られ視認はできず、眺望景観への影響はない。

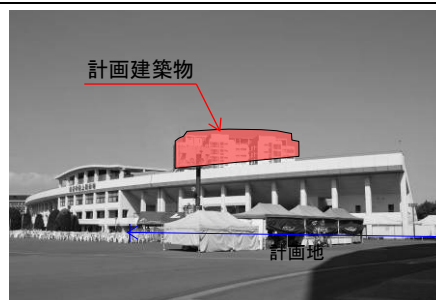


写真 6.15-1(2) 予測結果と事後調査結果の比較(宮城野原公園) (2/2)

地点 2 : 榴岡公園(展葉期(夏季))

予測結果



既存樹木・建築物により視認できないものと予測

事後調査結果(令和2年8月19日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

計画建築物は、予測結果どおり手前にある公園の常緑樹によって遮られるため、視認できないことから、計画建築物による眺望景観への影響はない。



写真 6.15-2(1) 予測結果と事後調査結果の比較(榴岡公園) (1/2)

地点 2 : 榴岡公園(落葉期(冬季))

予測結果



既存樹木・建築物により視認できないものと予測

事後調査結果(令和2年1月21日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

計画建築物は、予測結果どおり手前にある公園の常緑樹によって遮られるため、視認できないことから、計画建築物による眺望景観への影響はない。



写真 6.15-2(2) 予測結果と事後調査結果の比較(榴岡公園) (2/2)

地点3：銀杏町(展葉期(夏季))

予測結果



事後調査結果(令和2年8月19日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

撮影地点周辺は、商業施設が高層マンションに建て替えられており、周辺環境に変化が見られたものの、計画建築物は概ね予測結果どおり一部視認できる程度で、現状の建築物群の一部として認識されることから、計画建築物による眺望景観への影響は小さい。



写真 6.15-3(1) 予測結果と事後調査結果の比較(銀杏町) (1/2)

地点3：銀杏町(落葉期(冬季))

予測結果



事後調査結果(令和2年2月21日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

撮影地点周辺は、商業施設が高層マンションに建て替えられており、周辺環境に変化が見られたものの、計画建築物は概ね予測結果どおり一部視認できる程度で、現状の建築物群の一部として認識されることから、計画建築物による眺望景観への影響は小さい。



写真 6.15-3(2) 予測結果と事後調査結果の比較(銀杏町)(2/2)

地点 4：宮城野区役所(展葉期(夏季))

予測結果



事後調査結果(令和元年 8 月 26 日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

計画建築物は、予測結果どおり現状の中高層建築物群の中に一部が視認可能であり、現状の中高層建築物群の一部として認識されることから、計画建築物による眺望景観への影響は小さい。

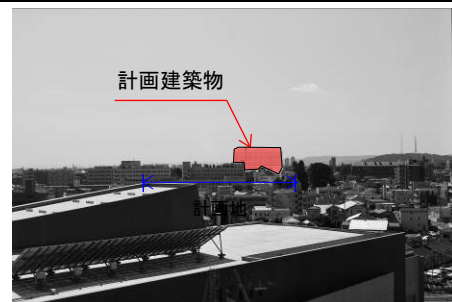


写真 6.15-4(1) 予測結果と事後調査結果の比較(宮城野区役所) (1/2)

地点 4：宮城野区役所(落葉期(冬季))

予測結果



事後調査結果(令和2年2月19日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

計画建築物は、予測結果どおり現状の中高層建築物群の中に一部が視認可能であり、現状の中高層建築物群の一部として認識されることから、計画建築物による眺望景観への影響は小さい。

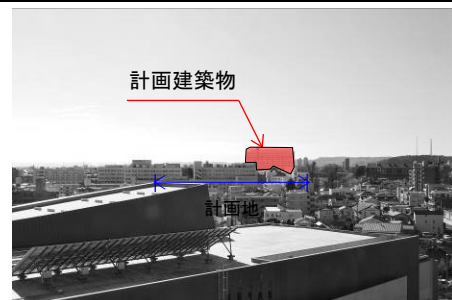


写真 6.15-4(2) 予測結果と事後調査結果の比較(宮城野区役所) (2/2)

地点 5 : 国分寺跡(展葉期(夏季))

予測結果



既存樹木・建築物により視認できないものと予測

事後調査結果(令和2年8月20日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

計画建築物は、予測結果どおり、手前の常緑樹によって遮られるため、視認できないことから、計画建築物による眺望景観への影響はない。

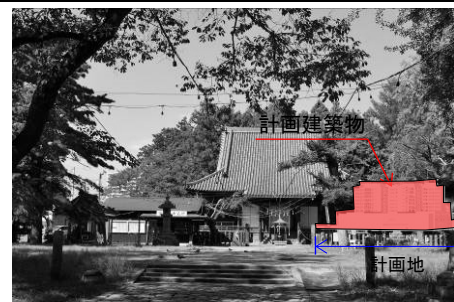


写真 6.15-5(1) 予測結果と事後調査結果の比較(国分寺跡) (1/2)

地点 5 : 国分寺跡(落葉期(冬季))

予測結果



既存樹木・建築物により視認できないものと予測

事後調査結果(令和2年1月21日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

計画建築物は、予測結果どおり、手前の常緑樹によって遮られるため、視認できないことから、計画建築物による眺望景観への影響はない。

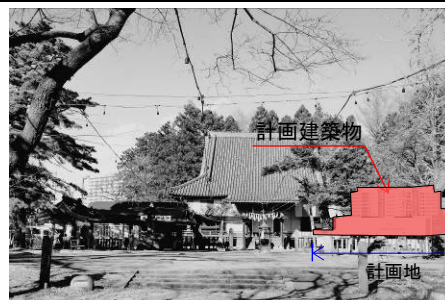


写真 6.15-5(2) 予測結果と事後調査結果の比較(国分寺跡) (2/2)

地点 6 : 宮城野通(展葉期(夏季))

予測結果



既存樹木・建築物により視認できないものと予測

事後調査結果(令和2年8月19日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

計画建築物は、予測結果どおり、手前にある樹木や中高層建築物によって遮られるため、視認できないことから、計画建築物による眺望景観への影響はない。



写真 6.15-6(1) 予測結果と事後調査結果の比較(宮城野通) (1/2)

地点 6 : 宮城野通(落葉期(冬季))

予測結果



既存樹木・建築物により視認できないものと予測

事後調査結果(令和2年2月4日)



【予測結果と事後調査結果の比較(表 6.15-10 より抜粋)】

計画建築物は、予測結果どおり、手前にある樹木や中高層建築物によって遮られるため、視認できないことから、計画建築物による眺望景観への影響はない。

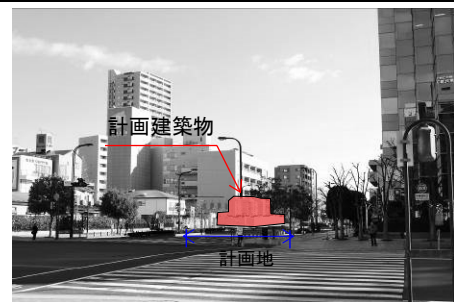


写真 6.15-6 (2) 予測結果と事後調査結果の比較(宮城野通) (2/2)